

APPENDIX(カラー図掲載)

<Page 10-11>

5. ミュラーグリアにおける転写因子および細胞周期制御因子の年齢および細胞周期に関連した発現パターン

加藤万季^{1,2}、蔦池かおり¹、飯田知弘²、藤枝弘樹¹

(¹解剖学(神経分子形態学分野)、²眼科学)

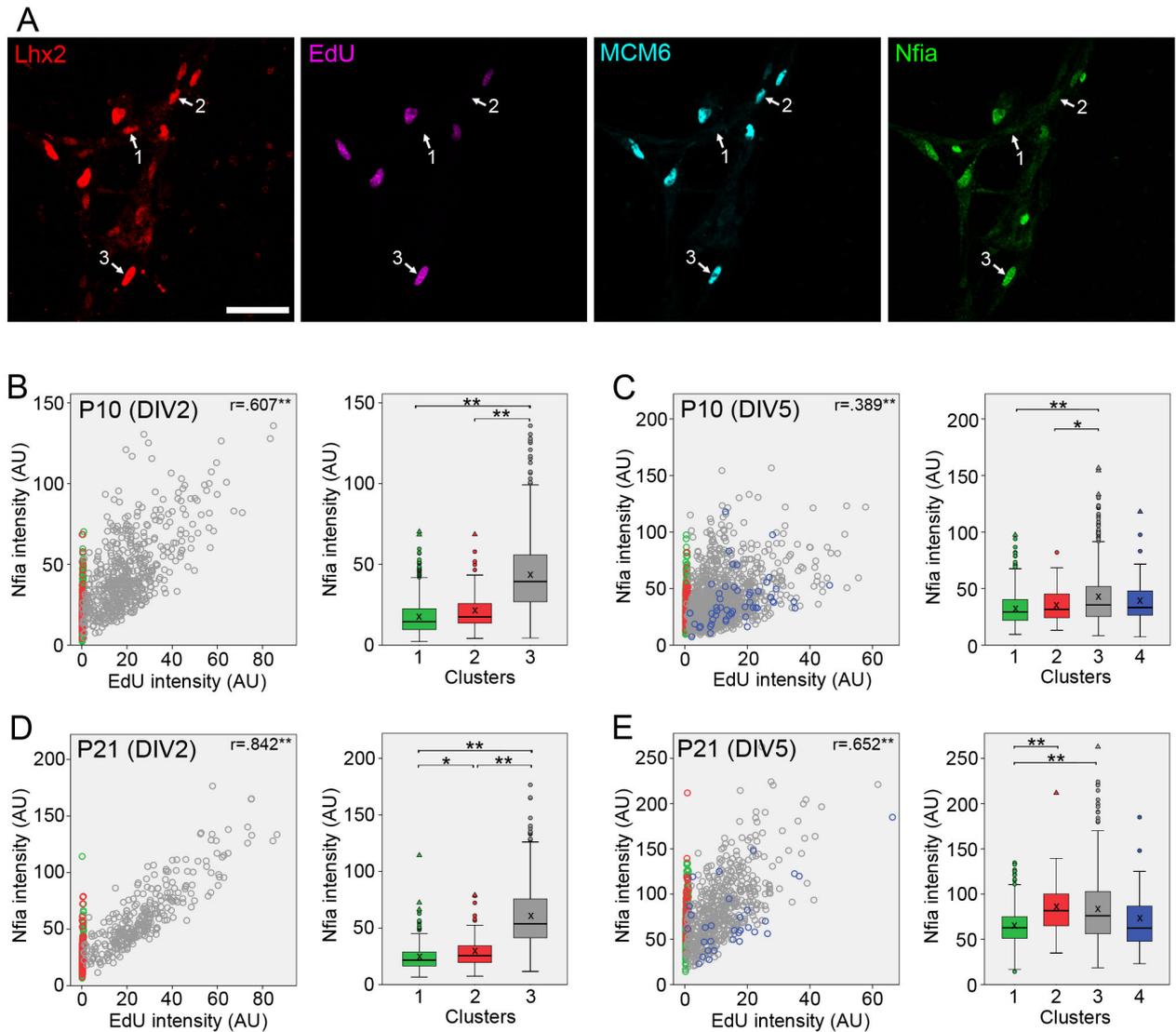


図1. P10、P21 マウス網膜の初代培養(培養2日目、培養5日目)における Nfia 発現の定量的解析

Lhx2 陽性ミュラーグリアにおける EdU、MCM6、Nfia ラベルの強度を画像解析により定量し、4つのクラスター(クラスター1;EDU-MCM6-、クラスター2;EDU-MCM6+、クラスター3;EDU+MCM6+、クラスター4;EDU+MCM6-)に分類したミュラーグリアにおける Nfia レベルを散布図および箱ひげ図で示した。Nfia のレベルは EdU の取り込みと高い相関があった。

<Page 14-15>

7. 悪性脳腫瘍における代謝とエピジェネティクス制御機構の解明

増井憲太、鬼塚裕美、柴田亮行

(病理学 (人体病理学・病態神経科学分野))

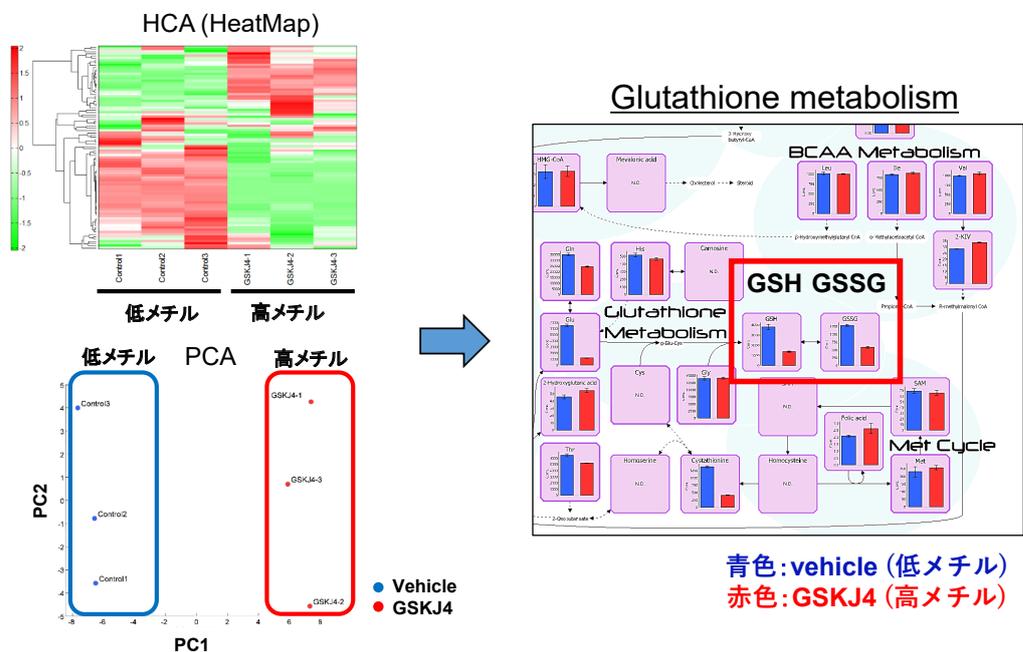


図2. H3K27me3 により制御される代謝経路の網羅的解析

<Page 48-49>

25. 急速進行性糖尿病性腎症の検討

唐澤一徳、秋山健一、秋久太良、宮部陽永、新田孝作、星野純一

(腎臓内科学)

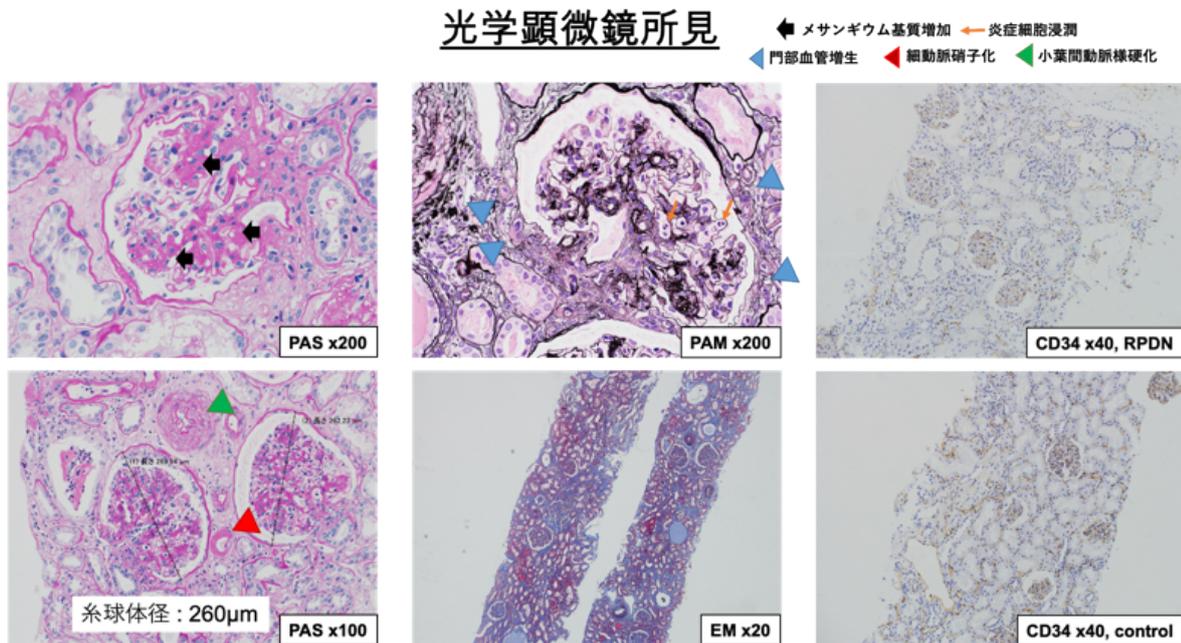


図 1. 光学顕微鏡所見

免疫組織染色

緑 (VEGF) : podocyte, 尿細管
赤 (CD31) : 血管内皮
青 (DAPI) : 核

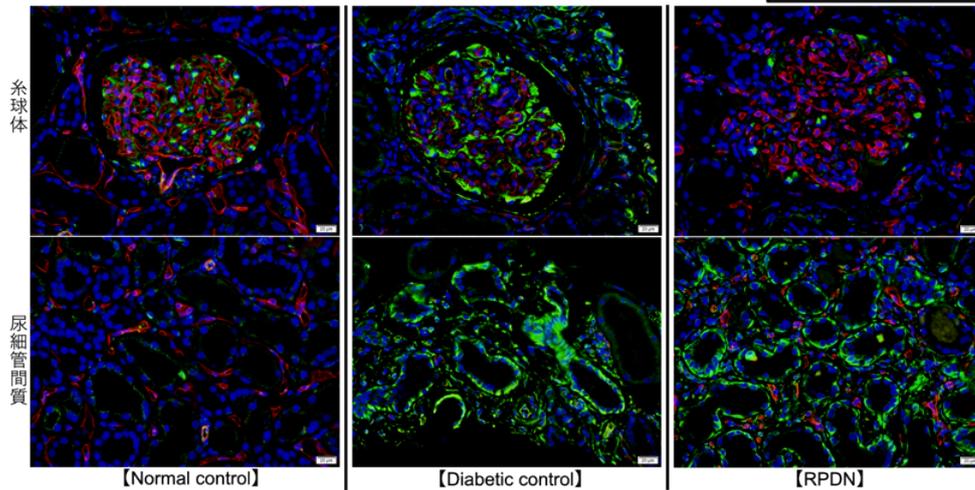


図 2. 免疫組織染色

<Page 54-55>

28. 抗 MOG 抗体関連疾患 3 症例における脳病理学的検討

池口亮太郎¹、神田菜月¹、小原三千代¹、増井憲太²、柴田亮行²、清水優子¹、北川一夫¹
(¹脳神経内科学、²病理学 (人体病理学・病態神経科学分野))

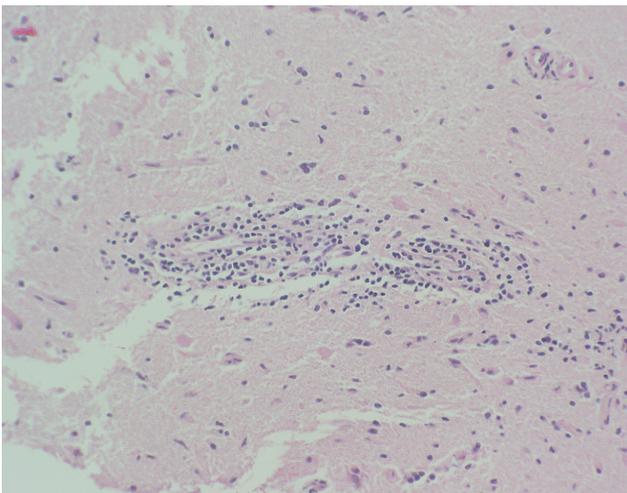


図 1. 抗 MOG 抗体関連疾患の急性期における脳病理学的所見 (HE 染色)
MOG: myelin oligodendrocyte glycoprotein

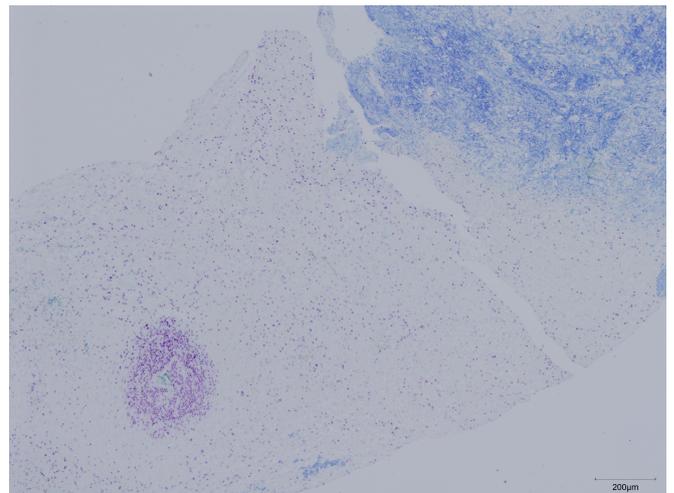


図 2. 抗 MOG 抗体関連疾患の急性期における脳病理学的所見 (KB 染色)
MOG: myelin oligodendrocyte glycoprotein

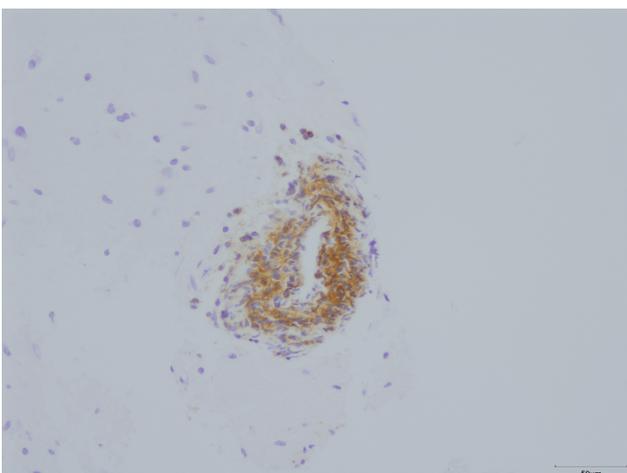


図 3. 抗 MOG 抗体関連疾患の急性期における脳病理学的所見 (CD20 染色)
MOG: myelin oligodendrocyte glycoprotein

33. Laminin-221-derived recombinant fragment facilitates isolation of cultured skeletal myoblasts
Yuki Kihara^{1,2}, Jun Homma², Ryo Takagi², Keiko Ishigaki¹,
Satoru Nagata¹ and Masayuki Yamato²
(¹Department of Pediatrics, ²Institute of Advanced Biomedical Engineering and Science)

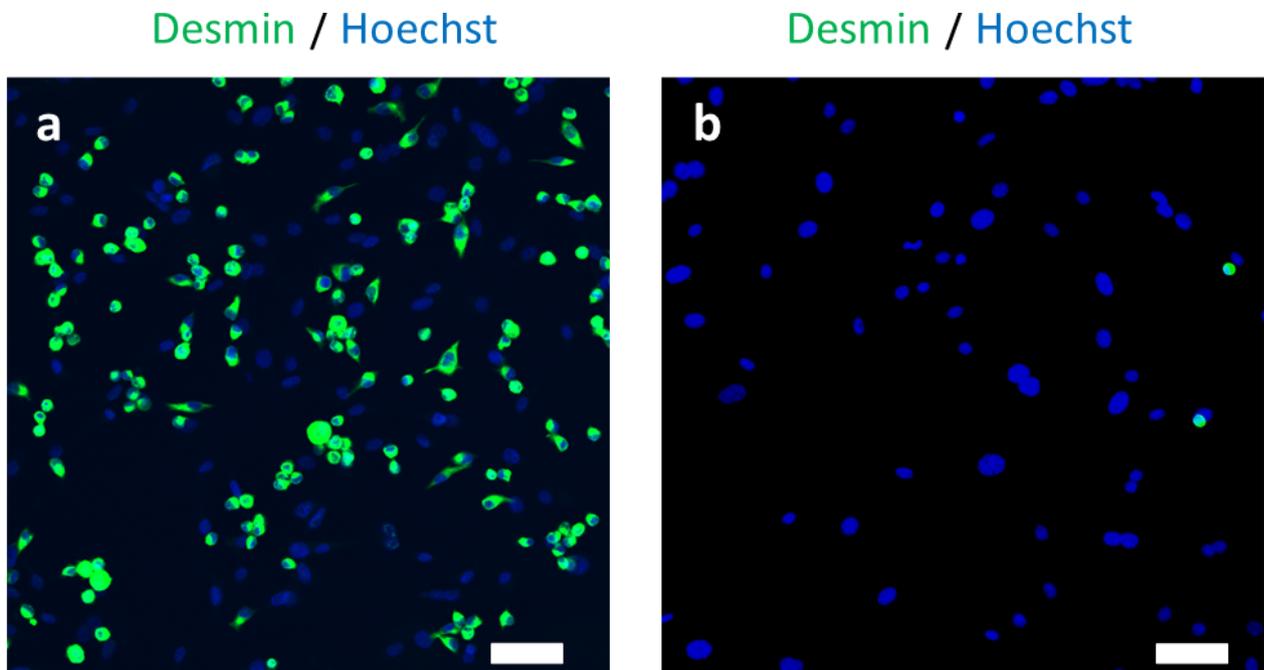


Figure1. Immunofluorescent staining of obtained myoblasts
(mouse)

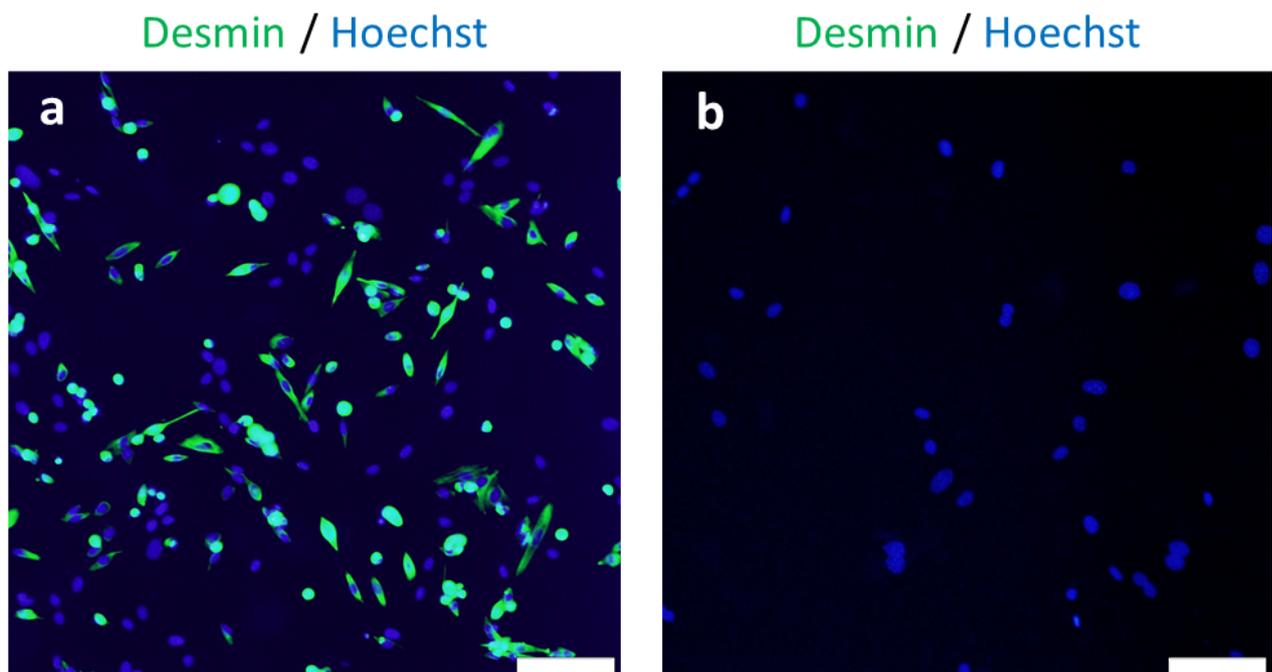


Figure2. Immunofluorescent staining of obtained myoblasts
(rat)